

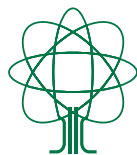
あなたのオフを、もっとスマイルに。

RESOL
リソルグループ

リソルホールディングス株式会社

〒160-0023
東京都新宿区西新宿6丁目24番1号
西新宿三井ビルディング12階

<https://www.resol.jp/>



あなたのオフを、もっとスマイルに。

RESOL REPORT2026

リソルホールディングス株式会社 2026年3月期事業報告書

2025年4月1日～2026年3月31日



RESOL
リソルグループ

あなたのオフを、もっとスマイルに。



目次

- P.1 目次・リソルグループについて
- P.3 Top Message
- P.7 リソルグループの価値創造
- P.9 リソルの森事業
- P.13 ホテル運営事業
- P.17 ゴルフ運営事業
- P.19 ウェルビーイング事業
- P.20 再生エネルギー事業
- P.20 投資再生事業
- P.21 サステナビリティ
- P.23 リソルグループの運営施設
- P.25 株主インフォメーション

リソルグループの使命

あなたのオフを、もっとスマイルに。

事業を通じてたくさんのスマイルづくりを実現

リソルグループのコーポレートスローガン「あなたのオフを、もっとスマイルに。」を我々の仕事のすべての価値基準としています。各事業を通じて、お客様に心から喜んでいただけるサービスを提供し、たくさんのスマイルづくりに努めています。革新的な発想と行動力で、「いきがい・絆・健康・くつろぎ」を提供し、明るい社会づくりに貢献します。

リソルグループ長期方針

3つの「やさしい」の実践

すべての事業を通じて「人にやさしい」「社会にやさしい」「地球にやさしい」の3つの「やさしい」を実現していくことをリソルグループの長期方針として掲げ、お客様に信頼される企業となるよう公正な企業活動の実践に努めています。

目指す未来

私たちが提供するの、単なる「サービス」ではなく、笑顔と安らぎを届ける「価値」です。この方針を軸に、変化を恐れず挑戦し続け、社会に貢献しながら持続可能な成長を実現していきます。「あなたのオフを、もっとスマイルに。」する企業として、これからも歩み続けます。



リソルグループの事業



リソルの森事業

リソルの森株式会社

グループの象徴施設である体験型リゾート「Sport & Do Resort リソルの森」で展開する、リゾート・健康・スポーツ・アウトドアをテーマとした事業



ゴルフ運営事業

リソル株式会社

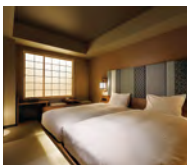
顧客ニーズとゴルフ場の特性に合わせた運営スタイルで、全国に17コース（国内運営提携含）を展開。フェアウェイフロントヴィラ事業を推進



再生エネルギー事業

リソル総合研究所株式会社

ゴルフ場の土地や建物等に太陽光発電設備を開発し、売電と地産地消の2つの分野で展開。「地球にやさしい」企業グループを实践



ホテル運営事業

リソル株式会社／リソル不動産株式会社

「物語のあるホテル」をコンセプトに、「リソルホテルズ」ブランドで「ツーリストホテル」を全国20ヶ所に展開。さらに、貸別荘事業の「リソルステイ」も70ヶ所以上展開



ウェルビーイング事業

リソルライフサポート株式会社

グループシナジーの要である総合福利厚生サービス「ライフサポート倶楽部」で、企業と働く人々のウェルビーイングを応援



投資再生事業

リソルホールディングス株式会社
およびグループ会社

運営施設のバリューアップ型再生、ゴルフ場にヴィラを建設するリゾート型再生、ゴルフ場の再エネ転用等、独自ノウハウで最適に施設を活用するソリューションビジネス



Top Message

リソルグループだけの 「質」と「価値」を提供し、 お客様に選ばれ続ける企業へ

代表取締役社長 大澤 勝

2026年3月期概況

当連結会計年度は、訪日外国人旅行者数が歴史的な高水準のペースで推移し、消費動向が買い物などの「モノ消費」から利便性・安全性・高付加価値を備えた「コト消費（宿泊・飲食・体験）」を求める方向へ本格転換したことで、インバウンド消費は引き続き伸長しました。さらに、安定的な国内旅行やゴルフの消費、企業における人的資本拡大による研修需要などに支えられ、事業環境は堅調な状況が継続しています。なお、懸念されていた中東情勢の影響や、中国からの訪日需要の変動につきましては、先行き不透明な状況が続いているものの、当会計年度における影響は限定的なものにとどまりました。

このような経営環境のもと、当社グループでは、インバウンド需要への対応を一層強化するために、マーケティング施策やニーズに応じた商品・プランの造成などに努めました。同時に、ブランドイメージの強化を目指して接客体制の強化や施設の上質化に取り組みました。さらに、グループの価値基準である「あなたのオフを、もっとスマイルに。」のもと、高品質なサービス提供を図り、お客様の満足度向上に努めるとともに、長期方針である3つの「やさしい」（人にやさしい・社会にやさしい・地球にやさしい）を実践しました。

次なるステージで問われる 「質」と「価値」

当社が、コロナ禍を経て、収益力を再構築してきた中でとりわけ大きな決断となったのは、インバウンド需要を取り込むツーリストホテルへの転換です。結果として現在では宿泊数と客単価の向上につながり、ホテル運営事業は再び当社の成長を支える主力事業へと回復しました。そして今、時価総額が順調に増える中で、私たちは次なる「ステージ」へと進む段階にあると考えています。コストプッシュ型インフレにより価格上昇が避けられない時代だからこそ、単に数字を追うだけの経営ではなく、お客様とのすべての接点において品質を高めることが重要です。これからのリソルグループが目指すのは、価格だけで判断されるのではなく、サービスの質と提供価値によって選ばれる企業グループです。接客、運営、提案の一つひとつを磨き、お客様の時間をより豊かにし、スマイルにつながる体験価値を提供してまいります。

ホテル運営事業は成長局面へ

ホテル運営事業は、コロナ禍からの回復局面を終え、成長局面へと移行しています。インバウンド需要は継続して高水準を維持しており、今後は、滞在期間の長い欧米豪客の増加が期待されます。こうした市場環境を踏まえ、「リソルホテルズ」

では、女性、観光客、中長期滞在、インバウンドを意識したツーリストホテルとしてのブランド強化を進めています。具体的には、専任スタッフ「サービスコーディネーター」を配置するコンシェルジュサービスや、管理栄養士監修のこだわり朝食、日本文化体験イベント、施設周辺の飲食店・観光スポットを紹介する独自マップなど、地域特性に応じた施策で、お客様のニーズを満たすサービス提供を図っています。

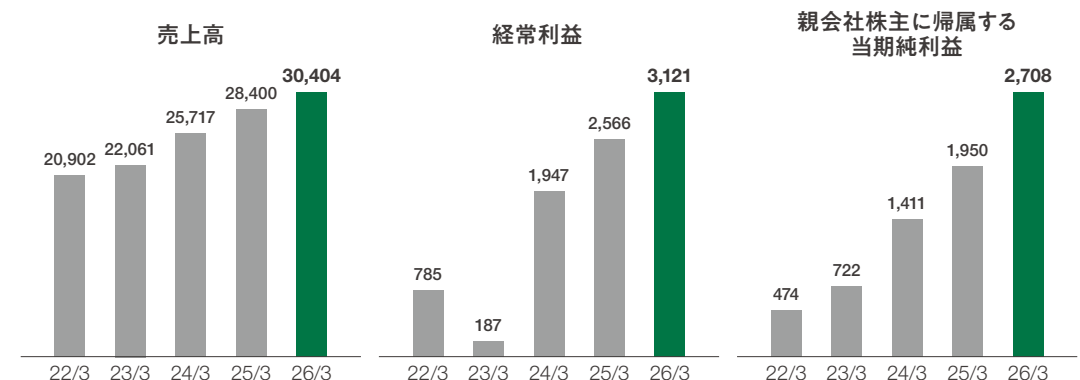
さらに、新規物件開拓も積極的に進めています。新規運営ホテルとして、サブブランドの「Resol Style」を新設し、中古物件のリブランドとして「後楽ガーデンホテル」を2026年4月に開業させました。今後も、インバウンド需要の変動や社会情勢等を比較考量しながら、「ファンドビジネス」を用いた施設の拡大なども新たな試みとして検討します。また、「暮らすように泊まる。」をコンセプトとする滞在型貸別荘「リソルステイ」においては、ハイクレードな施設の拡充を進め、インバウンド客に加えて消費意欲の高いアクティブシニア層に選ばれるような魅力ある滞在プランを提案してまいります。

ゴルフ運営は 快適価値+滞在価値向上に注力 今夏のテーマは「リソルの夏は、涼しい。」

ゴルフ運営事業における今夏のテーマは、「リソルの夏は、涼しい。」です。近年、猛暑への

業績ハイライト（連結）

（百万円）



対応は、ゴルフ場運営において重要な課題となっています。昨年一部コースに導入したクーラーカートの台数を大幅に増やし(中京・真名・入間等の主力コースは全台導入)、プレー中の快適性と安全性を高めていきます。快適価値を高めることで、真夏のオフ期の稼働率平準化と収益率向上にもつなげていきます。併せて注力しているのが、ゴルフ場に宿泊機能を組み合わせた滞在価値の向上です。ゴルフコースに隣接した眺望抜群のヴィラ「フェアウェイフロントヴィラ」の新たな展開として、「瀬戸内ゴルフリゾート」において第二期の開発、富士山を一望できる「大熱海国際ゴルフクラブ」の開発を予定しています。将来的な国内プレーヤーの減少も見込まれる中、インバウンド集客体制の整備は重要な課題です。宿泊施設の展開と併せて、空港送迎やクラブバスの運行など、観光を目的とするツーリスト層にも利用しやすいサービスを整え、海外提携による相互送客も視野に入れながら、ゴルフ運営事業の可能性を広げていきます。

「訪れるたびに新しい発見がある」
グループのランドマーク施設
「リソルの森」

グループのランドマークとして位置付けられている施設が「Sport & Do Resort リソルの森」(千葉県)です。都心から約60分という好立地でありながら、約330万平方メートル(東京ドーム約70個分)の広大な敷地を有し、ホテルやログコテージ、グランピング

施設、ドッグヴィラなどの宿泊施設をはじめ、ゴルフ場や温浴施設、レストラン、スポーツ施設、研修・合宿施設、クリニックなどを備える複合リゾート施設です。コロナ禍前、スポーツ合宿が中心に利用されていた同施設を大規模リニューアルし、グランピングやペットヴィラを軸にした高付加価値化により、現在では高単価リゾート施設となっています。リゾートエリアとの相乗効果により、ゴルフ会員権の価格も3倍以上に伸長しています。こうした成果は、単なる施設改修ではなく、リソルグループが積み上げてきたブランド価値そのものが示すものです。さらに、2027年3月期、近年需要が高まる企業研修や会議、チームビルディング等のニーズに応えるべく、森と一体化したような開放感を味わえる研修施設「ハーモニーエリア」も新たに開発予定です。自然豊かな環境の中で、家族旅行、贅沢なリゾート体験、愛犬との滞在、社員研修、アスリートへのサポートなど多様な利用シーンを彩る、「訪れるたびに新しい発見がある」施設としてこれからも進化していきます。

名称変更のウェルビーイング事業は
「ハウスエージェント化」と
「OEM戦略」で成長加速

2026年3月期第2四半期決算より、「福利厚生事業」のセグメント名称を「ウェルビーイング事業」へと変更しました。これは企業における人的資本経営や多様な働き方が広がる中で、従来までのサービス分野を超え、

包括的なウェルビーイング領域での幅広い事業展開を目指すための決断です。今後は、「ハウスエージェント化」と「OEM戦略」を軸に、事業展開を進めていきます。すでに三井不動産グループのほか、70万人規模の関東ITソフトウェア健康保険組合等、大規模組織のハウスエージェント化に成功しており、同事例を軸として複数企業での横展開を強化します。同時にパートナー企業と連携して、リソルライフサポートが黒子となりウェルビーイング領域におけるサービスをパートナー企業に提供する「OEM戦略」に注力したいと考えています。福利厚生から「ウェルビーイング」へ。この名称変更は、単なる言葉の置き換えではなく、当社グループが新たな成長領域へ踏み出す意思表示でもあります。今後も企業ごとの課題に応じた支援を広げ、ウェルビーイング事業のさらなる成長につなげていきます。

従業員の“いきいき”を育む
企業文化がお客様と社会のスマイルに

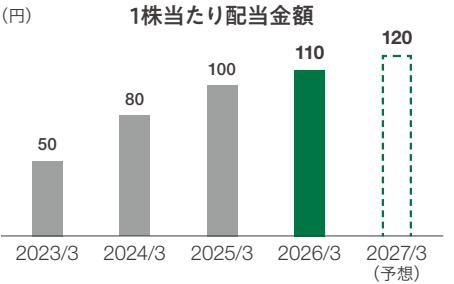
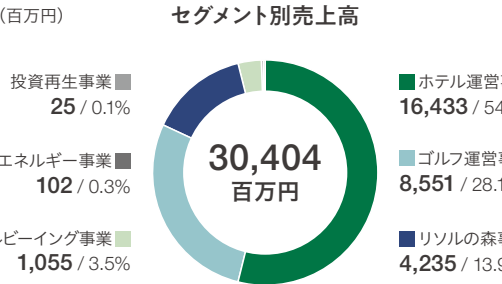
当社の多角的な事業セグメントに共通しているのは、より多くの人々に「いきがい・絆・健康・くつろぎ」を提供し、たくさんのスマイルを生むことです。そのためにはまず“自社のすべての従業員”のスマイルを実現すべきであると考えています。メンタルヘルス対策や労働時間削減といった「健康経営」の推進、女性活躍に向けた取組み、積極的な正社員登用、階層別研修や実務を通じた教育プログラム等もその一例です。また、誰もが挑戦できる企業文化とそれに基づく多様なキャリアプランの醸成も、働きやすい環境づくりに貢献しています。グループ会社の責任者は多くが40代と若く、20代・30代で役員や運営施設の支配人を任される者も多数。自らの意志で主体的に選択・行動できる機会の創出も従業員マインドの向上に寄与しており、実際にホテル運営事業で挙げたコンシェルジュ



サービスは顧客満足度だけでなく、離職率の大幅な減少につながりました。5年連続となる「健康経営優良法人(大規模法人部門)」の認定を取得、今後も従業員の健康保持・増進を通じて人的資本経営を推進し、企業価値の向上に取り組んでまいります。

株主優待拡充の狙いと願い

より多くの皆さまに当社株式への投資の魅力を知っていただくべく、2026年3月期より株主優待制度を拡充しました。当社グループのホテルやゴルフ場で利用できる「RESOLファミリー商品券」が最大2.5倍(100株以上300株未満は現行どおり20,000円分/年間、300株以上500株未満で60,000円分/年間、500株以上で100,000円分/年間)に拡充したことで個人投資家の皆さまからの多くの支持を集めています。株主優待をきっかけに、人々のスマイルを生むリソルの提供する「価値」を体感していただくこと。その体験こそが、当社グループへの理解を深め、より長く応援していただくきっかけになると考えています。引き続き、株主・投資家をはじめとするステークホルダーとのエンゲージメントを目的に、情報開示の充実に向けた取組みを推進するとともに、各事業における業績向上を図り、安定的な配当・優待施策の充実にも努めます。



リソルグループの サステナビリティ経営による価値創造

持株会社のリソルホールディングス株式会社と事業を担う各社によるグループ経営体制。
ホテル・ゴルフ場・リゾートなどの「施設運営」を主軸に、
「ウェルビーイング」、「ソリューションビジネス」の事業領域で独自のビジネスモデルを展開。
サステナビリティ経営の根幹として、
長期方針「3つのやさしい(人にやさしい・社会にやさしい・地球にやさしい)」を掲げ、
革新的な発想と行動力で新たな価値の創造に努めています。

外部環境・課題認識

国内外のマーケット
環境変化への対応
(インバウンド需要)

自然災害・
気候変動への対応

DX／AI活用への推進

多様な人材の登用・
働きやすさの実現

コーポレート
ガバナンス強化への
社会的要請の拡大

スポーツ振興を通じた、
業界活性化と
ブランド認知向上

コーポレートスローガン あなたの オフを、もっとスマイルに。

企業理念 革新的な発想と行動力で「いきがい・絆・健康・くつろぎ」を提供し、明るい社会づくりに貢献します。

グループ長期方針



人にやさしい
お客様や社員の
「いきがい」「絆」「健康」
「くつろぎ」を大切にし、
心地よい時間を提供します。



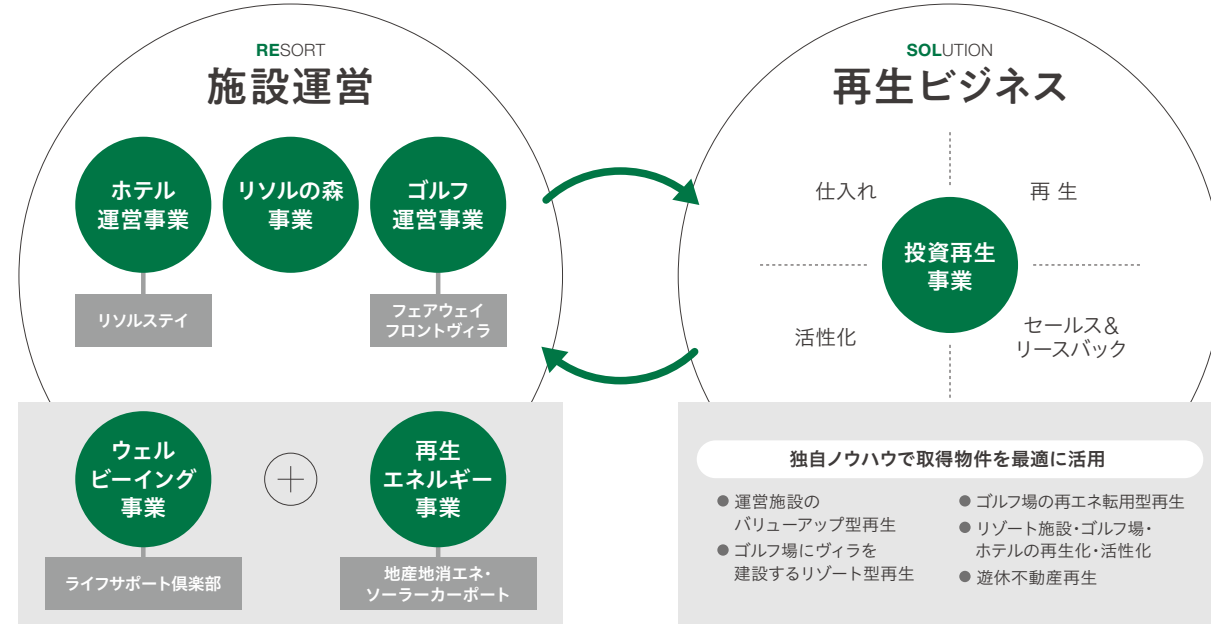
社会にやさしい
顧客、従業員、取引先、
地域社会、株主など、
すべてのステークホルダーとの
信頼関係を築きます。



地球にやさしい
環境に配慮した
事業活動を通じて、
未来世代へ豊かな地球を
引き継ぎます。

事業 活動

「運営」と「投資再生」の
独自のビジ
ネスモデル



多様な事業領域×環境変化への適応 知恵と工夫でサービス業の本質を追求

創出価値

「あなたのオフを、もっとスマイルに。」
の実現

私たちが提供するのは、
単なる「サービス」ではなく、
笑顔と安らぎを届ける「価値」です。
この方針を軸に、
変化を恐れず挑戦し続け、
社会に貢献しながら
持続可能な成長を実現していきます。
「あなたのオフを、もっとスマイルに。」
する企業として、
これからも歩み続けます。

お客様に選ばれる会社として
サービス価値を提供

事業活動の基盤

人材活用・育成
健全な財務体質

環境への取組み
独自ノウハウ

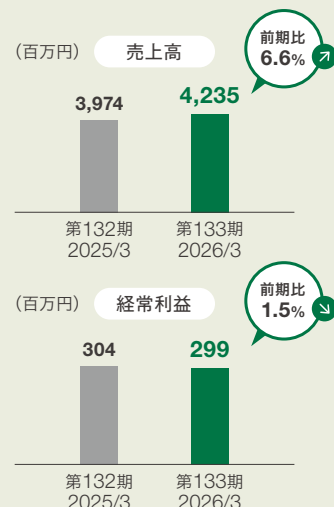
コーポレートガバナンス
多彩な直営施設

リソルの森事業

体験型リゾート運営事業／自然環境と施設独自の強みをいかした不動産開発事業



Sport & Do Resort リソルの森「ラク・レマンプール」



短期的な取組み

当期(2026年3月期)の取組み

ゴルフ(真名カントリークラブ)

- ゴルフコースやクラブハウスの品質向上に努め、新規ゴルフ会員権販売が好調
- 空港送迎の実施によりインバウンドの「ゴルフ&ステイ」利用が順調に増加

次期(2027年3月期)の取組み

ゴルフ(真名カントリークラブ)

- 真名コース クーラーカート導入
- ゴルフ&ステイを強化
- インバウンドゴルファーの獲得(2026年秋に圏央道開通予定、空港送迎を強化し海外向け販路拡大)
- 会員権販売強化(第9期販売7月より開始)
- 真名50周年・GP30周年イベント開催

リゾート

- 愛犬と泊まれる高級ヴィラエリア「Dear Wan Spa Garden」が好評、冬の安定稼働など成果
- ランタンや気球、夏祭りなどイベント目的利用が急増 SNSで拡散されるなどの成果もあり

リゾート

- ラク・レマンエリアに研修施設を新設
- 付帯売上獲得の強化、チームビルディングメニューの拡充
- リゾート宿泊販売の強化(イベントやスポーツ・体験プログラムの充実)
- ターザニア、メディカルトレーニングセンターの利用促進(新規アクティビティやMTC再ブランディング)
- Dear Wan Spa Gardenの販売強化(オリジナルサービスや飼い主も愛犬も喜ぶプログラムの充実)

中長期的な取組み

『訪れるたびに進化するリゾートへ』

- ソーラーカーポートや蓄電池等による再エネ促進
- ゴルフヴィラ・コテージの新規建築
- ゴルフ練習場の整備
- 新規アウトドアアクティビティ開発
- 農園を通した収穫体験や地産地消に活用
- エリア内を活用した新たな滞在型施設の検討



INFORMATION

愛犬と泊まれる高級ヴィラエリア「Dear Wan Spa Garden」が好評



DEAR WAN SPA GARDEN
ディア ワン スパ ガーデン

「ディア ワン スパ ガーデン」は、ホテルクオリティのラグジュアリーヴィラ全10棟にプライベート温泉とデッキテラス、プライベートドッグランを完備し、愛犬との贅沢な空間を提供する温泉付き宿泊エリアです。2024年10月のオープン以来、気兼ねすることなくプライベートな空間で愛犬とともに快適にお過ごしいただける施設として、これまでに約4,000組の愛犬家の皆さまにご宿泊いただいております。



プライベートドッグラン

44m²以上の日陰でくつろげるデッキテラスと135m²以上のウッドチップのドッグランを完備



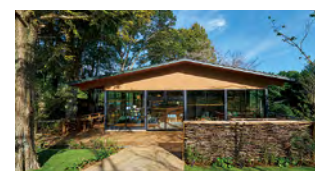
VILLA twin

棟数: 7棟
面積: 52m²+デッキテラス44m²+専用ドッグラン135m²以上
定員数: 3名(ツイン+ソファベッド1台)



VILLA fourth

棟数: 3棟
面積: 70m²+デッキテラス44m²+専用ドッグラン160m²以上
定員数: 5名(ツイン2部屋+ソファベッド1台)



愛犬同伴カフェ Dear Wan Terrace

ディア ワン スパ ガーデンにある愛犬同伴OKのドッグランが併設されたカフェ「ディア ワン テラス」。地元の新鮮な旬の食材をふんだんに使用したランチメニューや、スイーツ、愛犬用のお食事をご用意しています。



愛犬と離れずに楽しむBBQ

「食材の王国・房総半島の海と山の幸を贅沢に味わえるBBQメニュー」



房総の秘湯・漆黒の天然温泉

全棟のヴィラに房総の秘湯・漆黒の天然温泉を配湯。プライベート空間で、お好きな時間に何度でもご利用いただけます。

アクティビティ・イベント・プログラムなど

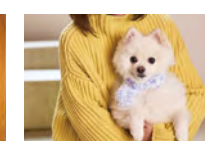
愛犬と楽しめる“特別な体験”を提供※一例



お部屋の
デコレーション&ケーキ



愛犬と一緒に温まる
「こたつ」



手編みで心温まる
冬のあったかギフト
「愛犬用マフラーづくり」



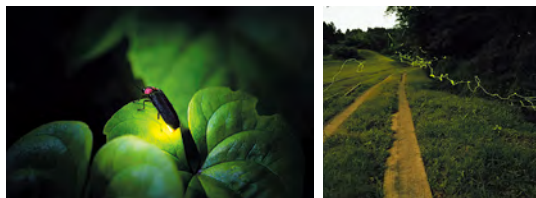
愛犬の心身の健康を
サポートする
「ドッグマッサージ」



BIG SUPクルージング

体験イベントが人気

初夏の風物詩、ホタルの幻想的な光景に心ときめく
「ホタル観賞ナイトツアー」開催

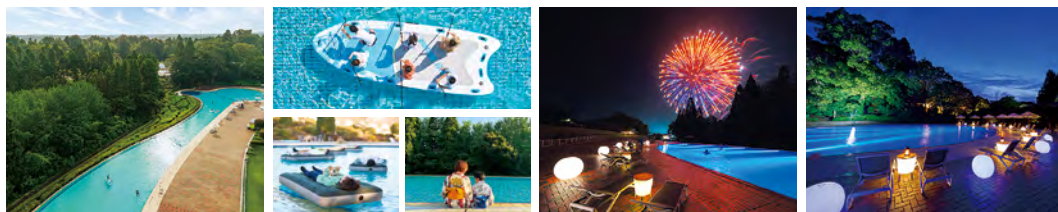


ホタルが舞う幻想的な景色を楽しめる宿泊者限定の「ホタル観賞ナイトツアー」(2025年5月～7月に開催)。リソルの森のエリア内は、光り方が異なるゲンジボタルとヘイケボタルが生息する全国でも珍しいスポット。「日本ホタルの会」にご協力いただきながら里山保全に取り組み続けており、最盛期となる6月中下旬頃、毎年約100匹のホタルが飛び交うロマンチックな光景に出会うことができます。

全長130m“森のリゾートプール”「ラク・レマンプール」

SUPクルージングや新感覚リラクゼーション
「Floating Sound Bath」など水上アクティビティ充実

盆踊りや打ち上げ花火を楽しむ夏祭りイベント
「Grandvaux Bon Dance」を2025年夏に開催

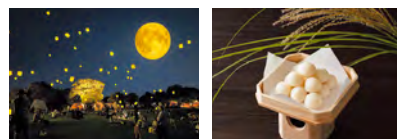


スイスのレマン湖をかたどった全長130mの「ラク・レマンプール」は、宿泊者限定の大型屋外リゾートプールで、遊泳ゾーン、ダイビングスポット、幼児プールの3エリアにセパレート。ナイトプールは、昼間とは違うラグジュアリーな空間を演出。

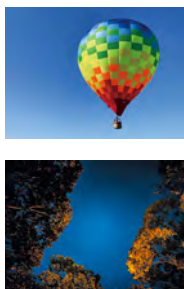
三夜限定のお月見イベント 「お月見ランタン祭り」開催

満ちてゆく月と季節の移ろいを感じることができる、
幻想的な夜

月がひときわ美しく輝く秋の空にランタンを浮かべる「お月見ランタン祭り」を3日間開催。緑豊かで空気が澄み切った見晴らしのいい場所で、美しい月や星々を眺められるリソルの森だからこそのお月見体験イベント。



夏季限定！
夏空に思いを馳せる、
忘れられない
特別体験



熱気球フライト体験付き宿泊プラン

熱気球で雄大な飛行体験ができる特別プラン(2025年8月に実施)。フライトは、気球をロープで地上に固定したまま高度約27メートルまで上昇するもので、安全に空の旅が楽しめます。絶景の大自然が広がる房総エリアを一望するひとときは、まさに非日常が感じられる瞬間です。

天体望遠鏡づくり&星空ツアー付きBBQプラン

美しい星空のもと、国立天文台プロデュースの天体望遠鏡を組み立てながら、天体の魅力に触れる宿泊体験ができるプラン(2025年8月に実施)。「金星の満ち欠け」や「土星の環」まで観察できる高性能な組み立て式望遠鏡を使用。使い方を学んだあとは、BBQディナーを楽しみ、続いて星空観察ツアーを実施します。

今後も魅力的なイベントや体験プログラムを企画し、積極的に発信していくことで集客拡大を図ります。

企業の人的資本拡大による研修需要増加を見据え、通年型研修施設を新規開発 ラク・レマンエリアを「自然・アウトドア・学び」の3つを融合させた「ハーモニーエリア」としてリニューアル 2026年夏:ハーモニーロッジ、2026年冬:ハーモニースクエア



リニューアル後のハーモニーロッジ(イメージ)

企業研修やチームビルディングなど“学び”を目的とした滞在に特化したエリアとして再構築。リゾート繁忙期には個人利用の宿泊需要にも対応した運営モデルを目指します。宿泊機能としては、利用者同士のプライベートを確保できる寝室に加え、交流や滞在価値を高めるリビング・ダイニング空間を整備。自然環境の中で、快適性とコミュニケーション性を両立した滞在体験を提供。さらに、2026年冬には第2期工事として、コテージエリアとテントキャンピングエリアをつなぐ交流拠点「ハーモニースクエア」の建設を予定。焚火を囲んだ語らい、チームビルディング、BBQなど、多様なアウトドアアクティビティを通じて、人と人とのつながりを深める共創空間として活用します。



リニューアル予定の
ラク・レマンプール周辺エリア

ゴルフ会員権の枠を超えた、リゾート滞在型メンバーシップ 「真名カントリークラブ」会員権販売(2026年7月より第9期販売を開始)

リソルの森内に広がる「真名カントリークラブ」は、個性豊かな2コース・45ホールを有する首都圏屈指のゴルフリゾートです。真名コースでは、全台クレーカーを導入し、夏でも快適なプレイスタイルを実現。真名ゲリー・プレーヤーコースでは、フェアウェイ乗入可能な開放感あふれるラウンドをお愉しみいただけます。さらに、リソルの森ならではの多彩な宿泊施設、天然温泉、レストラン、各種アクティビティなど、滞在そのものを楽しめる環境が充実。プレーを楽しみ、温泉で癒され、自然の中で食事と語らいを愉しむ。時には宿泊し、一日中ゴルフに没頭する。ここには、一般的なゴルフ場にはない、“リゾートで過ごす豊かな時間”があります。



真名コースは
全台クレーカーなので
夏でも快適！

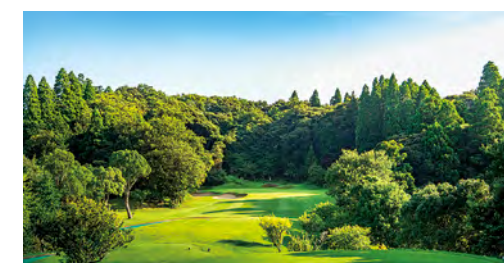
真名コース (27ホール)

雄大でフラット、まるで庭園のような人工美の映えるコース



真名ゲリー・プレーヤーコース (18ホール)

ダイナミックなレイアウトにカート乗り入れプレーが魅力のコース

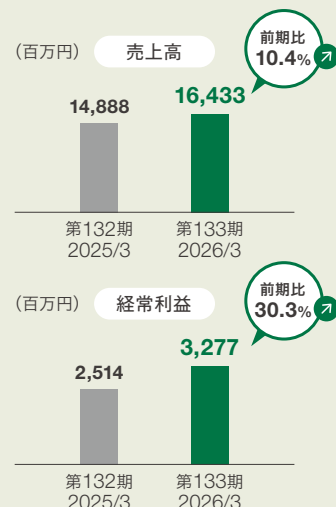


ホテル運営事業

ホテル宿泊施設、リゾート施設の運営・経営・コンサルティング事業



ホテルリソル京都 四条室町



短期的な取組み

当期(2026年3月期)の取組み

- 全館で「サービスコーディネーター」が本格始動
- ツーリストが楽しめる多彩なサービス・イベント等を提供
- 地域特性に対応したインバウンド施策実施
- 関西エリアの『大阪・関西万博』波及効果が寄与
- 中国からの訪日客減少を他国・国内からの集客で補完
- 新規施設「後楽ガーデンホテル」開業準備

次期(2027年3月期)の取組み

- 「ツーリストホテル」としてのサービス品質向上
- 「後楽ガーデンホテル」の運営開始(2026年4月25日開業)
- 「サービスコーディネーター」による高品質なサービス提供の強化(館内装飾・イベント、エンターテインメント企画)
- 人材育成によるブランド価値の強化
- グループシナジーを発揮した直販比率向上



中長期的な取組み

滞在価値で選ばれる“ツーリストホテル”へ進化

“リソルホテルズ”は、旅行者に魅力的な滞在時間を楽しんでいただく“ツーリストホテル”として、くつろぎ・感動の提供とサービス品質向上に取り組めます。

サービスコーディネーター

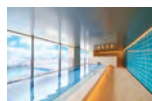
「観る・食べる・体験する・買い物する」を基本に、お客様に喜びを届けるエンターテイナーとしてのサービスを強化

朝食

直営・テナント含め「ライブ提供」を拡充、口コミ点数向上と客室単価の向上に寄与する高品質な料理の提供

くつろぎ

客室、リビングロビー、朝食会場、大浴場等のくつろげる空間をアップグレード



運営施設拡大に向けた新規施設開拓

中古物件の
リブランディング

外部と連携した
取組みで
新規物件開拓

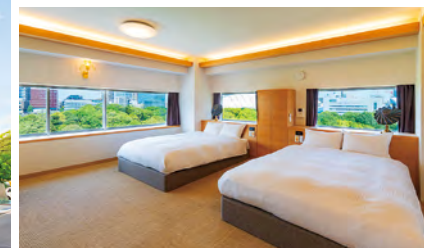
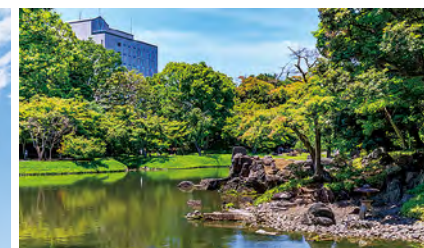
宿泊の多様化に
対応した
新商品開発

INFORMATION

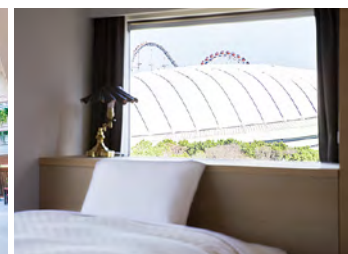
サブブランド「Resol Style(リソルスタイル)」を新設 中古物件のリブランドにも柔軟に取組む

2026年4月25日「後楽ガーデンホテル」の運営を開始

小石川後楽園の趣を取り入れ、都会のオアシスと一体となった空間
ご宿泊のお客様には、ホテルに近接する「小石川後楽園」の無料入場チケットをプレゼント



2026年4月25日より当社グループでの運営を開始した「後楽ガーデンホテル」は、東京ドームおよび後楽園エリアに隣接する立地特性から、スポーツやイベント開催時などに利便性の高いホテルです。国の特別史跡・特別名勝に指定される水戸徳川家ゆかりの庭園「小石川後楽園」に近接し、四季折々の美しい景観を楽しめるほか、JR「飯田橋駅」をはじめ、地下鉄東西線、有楽町線、南北線を含む全5路線を利用できるアクセス至便な環境で、主要観光地を効率よくめぐりたいゲストの需要も見込んでいます。



「後楽ガーデンホテル」(Resol Style)概要

ホテル名称	後楽ガーデンホテル
所在地	東京都文京区後楽1-5-3
階数	地上11階
客室	総客室数 187室
構造	SRC造(一部RC造)
延床面積	6,685.72m ²

アクセス

JR中央・総武線「飯田橋」駅
東口から徒歩7分
JR中央・総武線「水道橋」駅
西口から徒歩9分
東京メトロ南北・東西・有楽町線「飯田橋」駅
A1番出口から徒歩5分
都営大江戸線「飯田橋」駅
C3番出口から徒歩2分

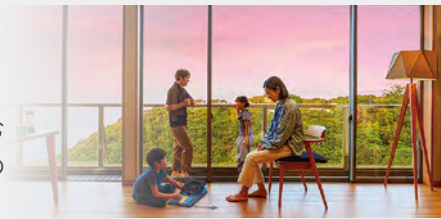
滞在型貸別荘“リソルステイ”



暮らすように泊まる。

週末旅行から長期滞在まで、手ぶらではじめる、わが家のような“別荘暮らし”

お好きな別荘地で“暮らすよう”に泊まり、誰もが自分らしい休暇を存分に楽しむ自由気ままな旅のスタイル、リソルステイ。そんな憧れの時間に相応しい旅の住空間こそ、私たちのご案内するスイートヴィラです。



- 展開エリア: 熱海／真鶴／伊豆／箱根／鎌倉／湘南／軽井沢／八ヶ岳／清里／富士五湖／那須／房総 他
- 展開施設数: 70施設以上(マンスリータイプを含む、2026年3月現在)



スイートヴィラ 熱海リゾート



スイートヴィラ 忍野 Mt. FUJI



スイートヴィラ キュレーション 熱海桃乃八庵



スイートヴィラ キュレーション 熱海 須藤水園

利用ニーズに応じて選べる、期間の異なる3つの滞在スタイル

別荘に“住まう” Monthly

30日からのマンスリーステイ

スイートヴィラ マンスリーは、リゾートで「ひと月以上を暮らす」ことに特化した、ゆとりあるロングステイ専用の別荘です。

別荘で“暮らす” Weekly

平日5泊のウィークリーステイ

日曜日または月曜日からチェックイン可能な平日5泊6日の連泊プランです。リソルステイのウィークリープランは、「もっと気軽に、もっと多くの方に別荘暮らしの魅力を感じてほしい」という想いから生まれました。

別荘に“泊まる” Daily

1泊からのデイリーステイ

気軽な旅の宿として1泊単位でご利用可能。週末や連休に友人や大切な人との滞在を楽しむ。

INFORMATION

中長期滞在ニーズに応えた施設の開業を推進

ホテルとは異なる新しい旅のスタイルをご提供する「リソルステイ」では、インテリアや設備が充実した快適な高級別荘がプライベートに楽しめることから、アクティブシニア層やインバウンドなど、中長期滞在・大人数での利用が拡大しています。「リソルステイ」では、エリアやシーンにあわせて選べる様々な施設、期間の異なる3つの滞在スタイル(デイリー・ウィークリー・マンスリー)で多様な宿泊ニーズに対応しています。

今後もハイグレードな施設の展開やアーバンリゾートエリアの開拓などで事業を強化していきます。

当期において、マンスリー施設では軽井沢を中心に10施設、デイリー・ウィークリー施設では需要の高い箱根エリアで3施設を開業するなど、商品ラインアップを拡充しました。

箱根エリアで開業した、新規デイリー・ウィークリー施設

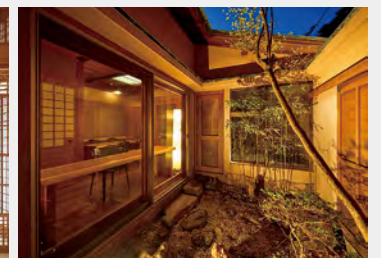
スイートヴィラ 箱根 湯治retreat

リトリートとは、日常生活や仕事から一時的に距離を置き、自然や静かな環境の中で心身をリフレッシュする旅。穏やかな自然の中に佇むプライベート空間で源泉かけ流しの温泉を楽しむリトリートにも最適な施設となります。



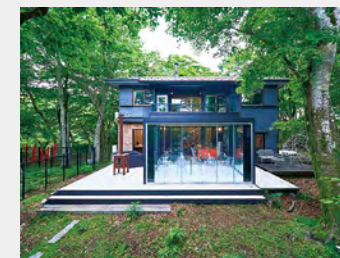
スイートヴィラ 箱根 月乃庄

伝統と文化が残る箱根宮城野に位置する純和風の古民家を活用した一棟貸別荘。平屋建て3LDKの室内は月をモチーフにした内装で風情に満ちた落ち着いた雰囲気、上質な滞在を演出するくつろぎの和空間です。



スイートヴィラ 箱根仙石原 Kunsthaus

箱根の高原リゾート仙石原の静かな森に佇む特徴的なサンルームを備えた一棟貸別荘。「Kunsthaus(クンストハウス)」とはドイツ語で「美術館」を意味し、美術館に隣接する立地に似つかわしいアートのように洗練された現代的デザインの施設です。浴室にはかけ流しの天然温泉を引き込んでおり、箱根の温泉をプライベートに楽しめます。

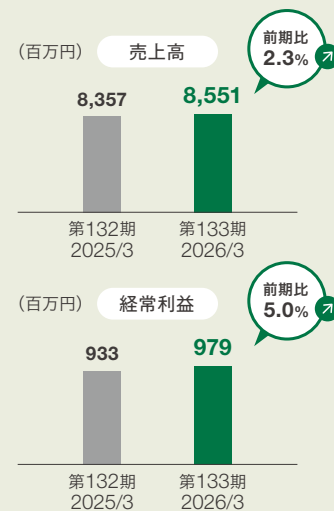


ゴルフ運営事業

ゴルフ場の運営・経営・コンサルティング



瀬戸内ゴルフリゾート(広島県)



短期的な取組み

当期(2026年3月期)の取組み

- 夏季シーズン酷暑対策としてクーラーカートを導入(中京ゴルフ倶楽部では夏場の売上が大きく増加)
- コースやクラブハウスの上質化とホスピタリティの強化を実施(来場者数および客単価が前年比を上回る)
- ゴルフステイ商品の強化(インパウンドの来場者数が増加)
- “フェアウェイフロントヴィラ事業”推進(「瀬戸内ゴルフリゾート」第二期開発準備)(「大熱海国際ゴルフクラブ」新規開業に向けた開発準備)
- 管理栄養士監修の「Eatwell Lunch」を提供開始

次期(2027年3月期)の取組み

- ゴルフコースコンディションの上質化(暖地型芝への切替え、池水量確保、ティーグラウンド新設・拡大 他)
- クーラーカート導入促進による集客アップ(告知強化:動画・カートナビ・サイネージ・HP・WEB広告・DM 他)
- ホスピタリティレベルを上げ直販率アップ(リソルカードのアプリ化推進・人的サービスの質の向上)
- 会員権販売強化(ハード、ソフト両面の上質化継続)
- フェアウェイフロントヴィラ事業推進「瀬戸内ゴルフリゾート」第二期開発、「大熱海国際ゴルフクラブ」開発計画「スパ&ゴルフリゾート久慈」ヴィラ再活用
- インパウンドおよび宿泊ゴルフ利用の強化

中長期的な取組み

サービスの最大化で価値の向上を図り、お客様に選ばれるゴルフ場へ進化

フェアウェイフロントヴィラの拡大

グループゴルフ場で新たな開発を推進

インパウンドゴルファーの獲得強化

マーケットに合わせた集客体制の整備

新規ゴルフ場獲得

海外ゴルフ場ビジネス拡大へ

新規事業の推進 (バンケット・再エネ・無人芝刈り機 他)



INFORMATION

フェアウェイフロントヴィラ事業推進

プライベート空間と開放感が同時に楽しめるゴルフコースに隣接した眺望抜群のヴィラを「スパ&ゴルフリゾート久慈」「瀬戸内ゴルフリゾート」において展開しています。さらに2027年の開業に向け「瀬戸内ゴルフリゾート」(第二期)を開発中のほか、「大熱海国際ゴルフクラブ」での新設を計画しています。

雄大なゴルフコースに隣接する完全プライベートの高級ヴィラでは、これまで経験したことのない絶景と開放感による上質なリゾートステイが楽しみいただけます。

ゴルフプレーヤーはもちろん、インパウンドを含めた観光目的のツーリストにも対応できるワンランク上の高級リゾートを目指し、ゴルフ場における宿泊施設の拡大・強化を図ります。



「瀬戸内ゴルフリゾート」にて開発中の第二期フェアウェイフロントヴィラ(イメージ)

瀬戸内ゴルフリゾート 第二期計画進行中

2027年春オープン予定

INFORMATION

「リソルの夏は、涼しい。」
主要コースは全台導入

夏場の売上に貢献!

グループゴルフ場にクーラーカート導入促進
＜安心安全で快適なサービスをゴルファーに提供＞



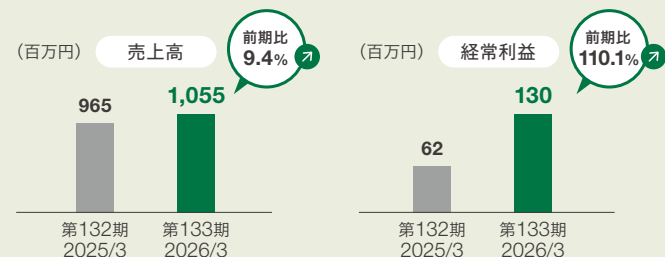
酷暑が通常となったゴルフ場の夏季運営において、プレーヤーの健康への配慮が欠かせません。クーラーカートは、リソル総合研究所株式会社を中心に外部企業と開発を進め導入に至りました。ゴルフカートの屋根にクーラーを取り付け、送風機とは異なる冷風の出る“エアコン”仕様とし、温度・風量調整機能がついています。付帯



設備にはUSB-Cタイプの充電ポートもあり、スマートフォン充電も可能。個別に吹き出し口の向きや距離を調節できる伸縮式のダクトにより、搭乗者全員の頭、顔、首等に冷風をダイレクトに当てられるため、熱中症対策として最適です。

ウェルビーイング事業

総合福利厚生サービス(ライフサポート倶楽部)、健康増進サービス提供のためのICT開発



短期的な取組み

当期(2026年3月期)の取組み

- 業界最大級のメニュー数と独自のプランで着実に新規顧客を獲得し利益が拡大
- 大手金融機関と連携した新規顧客開拓体制を強化
- 会員向けウェブサイトの改善とイベント強化
- ウェルビーイング領域における新たなビジネスモデル構築

次期(2027年3月期)の取組み

- 大手金融機関や取引先等と連携した新規顧客開拓ルート強化
- 価格体系の適正化により、収益基盤を強化
- ニーズを捉えたサービスメニュー提供により送客手数料拡大
- 大規模組織に対してハウスエージェンツ化を推進
- OEMでの商品設計に向けた準備を推進
- AI活用を含めた業務自動化を推進し利益最大化

中長期的な取組み

当期よりセグメント名を改称 ウェルビーイング領域での福利厚生ニーズの 拡大に応え事業拡大を図る

企業において人的資本経営や多様な働き方の広がりや背景に、身体的・精神的・社会的にすべてが満たされた状態にあることを指す、ウェルビーイング(Well-being)への関心が高まっています。当社グループでは、これまでも総合福利厚生サービス「ライフサポート倶楽部」を通じて働く人々の健康と幸せづくりをサポートしてまいりましたが、今後は従来の福利厚生サービスの分野に留まらず、包括的なウェルビーイング領域で幅広い事業展開を図ってまいります。

ウェルビーイング領域における新たなビジネスモデル

ハウスエージェンツ

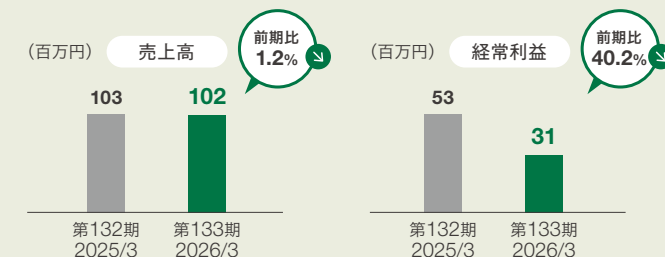
企業や団体に専属的に
寄り添うことで
継続収益基盤を構築

OEM戦略

パートナー契約で
他社サービスに福利厚生
サービスを提供し収益拡大

再生エネルギー事業

太陽光等の自然エネルギー事業、太陽光設備の販売・管理業務、コンサルティング



短期的な取組み

当期(2026年3月期)の取組み

- 「リソルの森」内 1.5MW太陽光発電設備において年間約150万kWhを売電
- 「有田リソルゴルフクラブ」において新たにソーラーカーポートを稼働開始

次期(2027年3月期)の取組み

- 新たな太陽光発電設備(地産地消型)開発を推進

中長期的な取組み

地産地消型太陽光発電により 運営施設の脱炭素化と コスト削減に取組む

ソーラーカーポート

駐車場に太陽光発電設備を搭載したカーポートを建設し、発電した電気を施設に送電する設備です。これにより施設の脱炭素化と運営コストの削減を図ります。現在、5ヶ所のグループゴルフ場で稼働中で、今後もさらなる展開を計画しています。



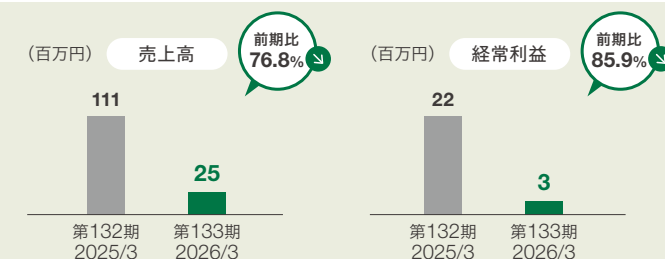
「有田リソルゴルフクラブ」
ソーラーカーポート



発電状況はモニターで
見える化(イメージ)

投資再生事業

運営施設のバリューアップ型再生、ゴルフ場にヴィラを建設するリゾート型再生、ゴルフ場の再エネ転用



短期的な取組み

当期(2026年3月期)の取組み

- 市場環境を見据えた資産の入替を進め、保有資産の効率化を推進
- ペット同伴可能な宿泊施設1棟、ゴルフ場1施設を売却
- 新規運営施設の取得に向けた取組み推進
- 運営施設のバリューアップ・活性化

次期(2027年3月期)の取組み

中長期的な取組み

運営事業拡大に向けた 新規運営施設の開拓に注力

- 引き続き市場環境を見据えながら宿泊施設やゴルフ場(海外との提携含む)等の新規運営施設を開拓

INFORMATION

「ライフサポート倶楽部」で提供するウェルビーイングの領域 「場×会員基盤×実装力」を強みに事業を推進

フィジカル・ウェルビーイング

身体

健康診断・予防医療
運動・フィットネス
睡眠改善
栄養・食生活
禁煙・生活習慣改善

ソーシャル・ウェルビーイング

関係性

社員交流
チームビルディング
研修・合宿
ワーケーション
家族支援

キャリア・ウェルビーイング

働きがい

リスキリング
キャリア支援
人材育成
リーダー育成
副業支援

エンバイロメンタル・ウェルビーイング

環境

自然環境
ESG
森林・地域
働く場所設計
サステナブル生活

メンタル・ウェルビーイング

心理

ストレスケア
カウンセリング
マインドフルネス
レジリエンス教育
エンゲージメント向上

フィナンシャル・ウェルビーイング

経済

資産形成教育
年金
退職設計
家計改善
保険最適化

ライフスタイル・ウェルビーイング

生活

旅行
余暇
趣味
住環境
ペット
食体験

※WHO、Gallup、Global Wellness Institute、OECD/CIPD等を参考に再構成

3つの「やさしい」の実践により持続可能な事業活動を展開し、企業価値向上を図りながら、明るい社会づくりに貢献します。

リソルグループは、「あなたのオフを、もっとスマイルに。」を価値基準とし、事業を通じて「いきがい・絆・健康・くつろぎ」を提供することで社会貢献を目指します。

また、サステナビリティ経営の根幹としてグループ長期方針「人にやさしい」「社会にやさしい」「地球にやさしい」の3つの「やさしい」の実践を掲げ、ESG経営の基盤強化とイノベーションにより企業価値向上を図っています。



お客様や社員の「いきがい・絆・健康・くつろぎ」を大切にし、心地よい時間を提供します。

各事業において“いきがい・絆・健康・くつろぎ”を提供する様々なサービスを展開

- 「ライフサポート倶楽部」で企業の健康経営をサポートするメニューを提供
- グループ運営施設において管理栄養士監修の健康にも配慮した食事(Eatwellシリーズ)を提供
- 「リソルの森」において健康指導プログラムを提供

スポーツ振興

スポーツを通じた明るい社会づくりを目指した支援と、業界の活性化に取り組んでいます。

- 女子プロゴルフトーナメント「ブリヂストンレディスオープン」に協賛・会場協力(中京ゴルフ倶楽部)
- ジュニアゴルフ世界大会「トヨタジュニアゴルフワールドカップ」に協賛・会場協力(中京ゴルフ倶楽部)



- ジュニアゴルフ大会「コナミスポーツジュニアカップ」への協賛
- スポーツ選手へのスポンサー支援(ゴルファー／トライアスロン)



リソルグループが支援するTEAM SERIZAWAの4選手
左から:西山 ゆかりプロ/松山 りな選手/林 菜乃子プロ/宮本 勝昌プロ

- スペシャルオリンピックス日本(知的障害のある人たちを対象とした国際的スポーツ組織)への協賛
- 「コナミオープン水泳競技大会」への協賛

従業員に対しても「人にやさしい」を実現

従業員自らが“いきがい・絆・健康・くつろぎ”を実現できる環境整備を目指し、健康経営の推進、福利厚生制度の整備に取り組んでいます。

取組み事例(一部)

- 体調不良時等に柔軟に取得できる「ヘルスケア休暇」
- 保健師セミナーを実施し、従業員の生活習慣改善意識を醸成
- 生理痛体験による、女性特有の健康課題に対する相互理解促進
- グループで展開する福利厚生サービスを社員へ提供
- 育児介護休暇制度、およびそれに伴う時短/在宅勤務制度などを整備

多様性を尊重しすべての従業員が自らの力を発揮できる環境整備【女性活躍の推進・若手人材の育成と登用】

女性の活躍推進と若手人材の育成を重要な取組みと位置づけ、次世代を担う経営人材の育成を目的に、主要なグループ子会社において女性役員の登用や、若手人材の抜擢を積極的に図っています。

外部評価

2026年においては下記の認証を受けています。



ハタラクエル2026福利厚生推進法人



健康経営優良法人(大規模法人部門)



社会にやさしい

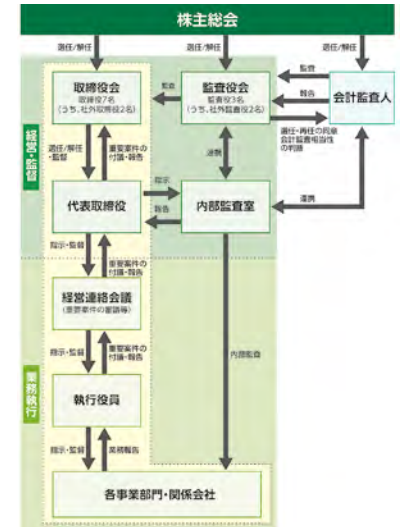
顧客、従業員、取引先、地域社会、株主など、すべてのステークホルダーとの信頼関係を築きます。

基本姿勢

グループとしてのコンプライアンスの基本方針である「良識ある『市民企業』としての事業活動」「顧客からの信頼獲得」「適正な会社運営」を通じたコーポレートガバナンスの強化に努めております。会社経営のあり方としては「内部統制基本方針」に基づき、株主総会、取締役会、監査役会などの経営上の意思決定機関の強化・充実を図るとともに、コンプライアンス、リスクマネジメント、人材育成、環境などへの取組みを推進することで、リソルグループとかかわりのあるすべてのステークホルダーからの信頼に応え続けられる企業を目指しております。

コーポレートガバナンス体制

当社では社外取締役、社外監査役、執行役員制度を導入し、監査役会においては社外監査役がその過半を占めております。うち1名を、独立役員として東京証券取引所に届け出ております。取締役会、監査役会では、開催のたびに、外部の有識者である社外取締役や社外監査役から多数の有益な意見が提言され、経営監視という取締役会ならびに監査役会の機能は十分に果たされているものと認識しております。



地球にやさしい

環境に配慮した事業活動を通じて、未来世代へ豊かな地球を引き継ぎます。

TCFD提言に基づく

サステナビリティ情報開示について

温室効果ガス排出量の測定(Scope1・2・3)およびシナリオ分析による気候関連リスク・機会の特定を実施

グループ連結での温室効果ガス排出量のデータ集計および、1.5℃シナリオ・4℃シナリオにおける気候関連リスク・機会の特定を実施しています。集計した排出量およびシナリオ分析の内容については「有価証券報告書」にて開示しています。

地産地消型の太陽光発電を運営施設で活用ソーラーカーポート

駐車場で発電したクリーンエネルギーをゴルフ場クラブハウスで利用(2026年4月現在、5ヶ所のグループゴルフ場で稼働中)



「リソルの森」地産地消エネルギーシステム

敷地内の太陽光発電設備から「メディカルトレーニングセンター」に専用線を結び、年間消費電力の約4割をクリーンエネルギーで賄います。

瀬戸内ゴルフリゾートで新型蓄熱式ボイラ

「Blossom Energy G-TES」の実証試験に協力

「瀬戸内ゴルフリゾート」では、株式会社 Blossom Energy と連携し、国内初となる商用蓄熱式ボイラ「Blossom Energy G-TES」の実証試験に協力。再生可能エネルギーの余剰電力を活用することで、CO₂排出量の削減、エネルギーコストの削減に寄与します。



グループでの環境保護に向けた各種取組み

- 脱プラスチックの推進
- 間伐材等の活用、廃材の再利用、刈芝の堆肥化等の研究
- ゴルフ場での雨水・井戸水・再生水等の利用・ミスト散布
- ゴルフ場における森林保全
- 一部施設でLED照明への更新を通じたJ-クレジット創出の取組みへ参画

グループ運営施設が排出する廃食用油を

SAF(Sustainable Aviation Fuel)の原料として提供

SAFとは廃食油などを主な原料とする持続可能な航空燃料で、従来の航空燃料と比べてライフサイクル全体でCO₂排出量を大幅に削減できると考えられています。この取組みを通じて資源循環、間接的なCO₂排出量の削減に貢献してまいります。

全国に広がる リソルグループの運営施設

(2026年4月現在)

全国 **120**ヶ所を超える運営施設を展開



株主優待「RESOLファミリー商品券」で
宿泊・ゴルフ・グルメを満喫

全国**100**ヶ所以上の施設で使えます！

詳しくは
こちら



<https://www.resol.jp/ir/kabunushi/menu/>

※一部対象外の施設がございます。利用可否の詳細は
上記ウェブサイトよりご確認ください



ホテルリソルトトリニティ京都



ホテルリソル函館



後楽ガーデンホテル



スイートヴィラ 忍野Mt.FUJI

宿泊施設

● “リソルホテルズ”ブランド
「ホテルリソルトトリニティ」シリーズ
北海道 ホテルリソルトトリニティ札幌
石川県 ホテルリソルトトリニティ金沢
京都府 ホテルリソルトトリニティ京都
大阪府 ホテルリソルトトリニティ大阪
福岡県 ホテルリソルトトリニティ博多
沖縄県 ホテルリソルトトリニティ那覇

「ホテルリソル」シリーズ
北海道 ホテルリソル札幌 中島公園
ホテルリソル函館
東京都 ホテルリソル上野
ホテルリソル秋葉原
ホテルリソル池袋
ホテルリソル町田
神奈川県 ホテルリソル横浜桜木町
愛知県 ホテルリソル名古屋
岐阜県 ホテルリソル岐阜
京都府 ホテルリソル京都 河原町三条
ホテルリソル京都 四条室町
長崎県 ホテルリソル佐世保

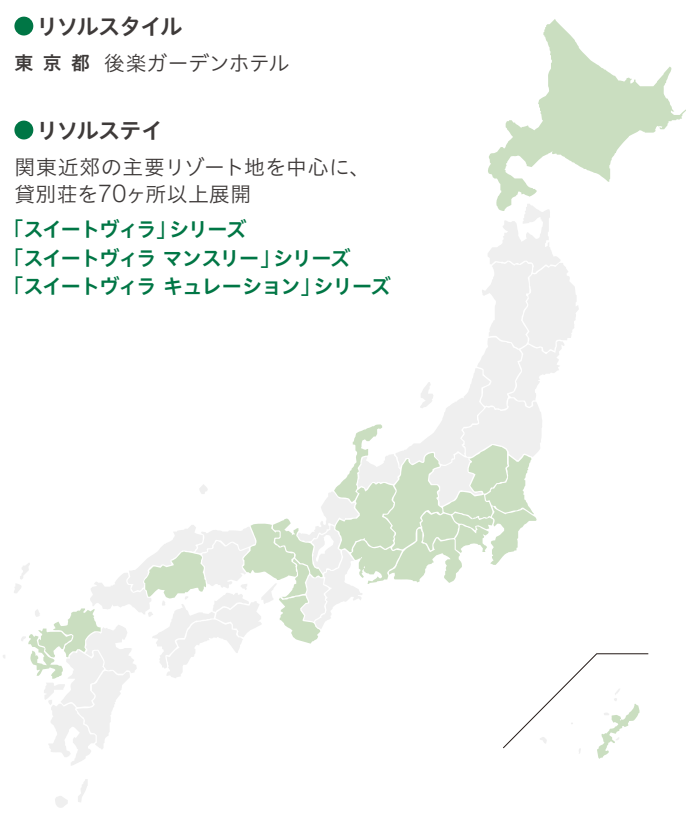
「ホテルリソルステイ」シリーズ
東京都 ホテルリソルステイ秋葉原
ポシュテル(キャビン型宿泊施設)
東京都 リソルポシュテル東京浅草



スイートヴィラ 那須高原フィンランドログ

● リソルスタイル
東京都 後楽ガーデンホテル

● リソルステイ
関東近郊の主要リゾート地を中心に、
貸別荘を70ヶ所以上展開
「スイートヴィラ」シリーズ
「スイートヴィラ マンスリー」シリーズ
「スイートヴィラ キュレーション」シリーズ



スイートヴィラ 箱根 湯治retreat

● リゾート型施設
千葉県 Sport & Do Resort リソルの森
● ホテルトリニティ書斎
● ログハウス、テントキャビン、紅葉乃湯
(グランヴォー スパ ヴィレッジ)
● Dear Wan Spa Garden(ペットヴィラ)
● オートキャンプサイト
● メディカルトレーニングセンター(スポーツ・健康増進施設)
● フォレストアカデミー、森のホール(会議・研修施設)
● ターザニア(アクティビティ施設)

ゴルフリゾート(フェアウェイフロントヴィラ)

茨城県 スパ&ゴルフリゾート久慈
広島県 瀬戸内ゴルフリゾート

直営ゴルフ場

茨城県 スパ&ゴルフリゾート久慈
栃木県 益子カントリー倶楽部
埼玉県 北武蔵カントリークラブ
入間カントリー倶楽部
千葉県 真名カントリークラブ 真名コース
真名カントリークラブ 真名ゲート・プレーヤーコース
木更津東カントリークラブ
静岡県 大熱海国際ゴルフクラブ
長野県 望月リソルゴルフクラブ
愛知県 中京ゴルフ倶楽部 石野コース
京都府 関西カントリークラブ
和歌山県 有田リソルゴルフクラブ
兵庫県 三木よかわカントリークラブ
広島県 瀬戸内ゴルフリゾート
佐賀県 唐津ゴルフ倶楽部

運営提携ゴルフ場

山梨県 大月カントリークラブ
兵庫県 西脇カントリークラブ
タイ・バンコク LEGACY GOLF CLUB



Sport & Do Resort リソルの森
ホテルトリニティ書斎



フェアウェイフロントヴィラ 瀬戸内ゴルフリゾート



真名カントリークラブ 真名コース



唐津ゴルフ倶楽部

株主優待制度

「RESOLファミリー商品券」を贈呈いたします

1 株主優待の贈呈時期

次の基準日において株主優待を贈呈いたします。

基準日	
3月末日	
発送予定時期	
当年7月上旬	
有効期間	
当年8月1日～翌年7月31日	



2 株主優待の内容

当社の株式を100株以上ご所有の株主様へ以下の株主優待を贈呈いたします。

「RESOLファミリー商品券」 リソルグループが運営する施設でご利用いただけます。	
ご所有株式数	商品券(2,000円分／枚)
100株以上300株未満	10枚(20,000円分／年間)
300株以上500株未満	30枚(60,000円分／年間)
500株以上	50枚(100,000円分／年間)

※当社グループの運営施設は変更される場合がございます。

3 株主優待のご利用について

1—— 株主優待のご利用方法

- 利用対象者**
株主様ご本人または株主様の配偶者・2親等以内のご親族、およびご利用対象者が利用される際に同伴される方
- 利用可能枚数**
1日1精算50枚(100,000円)まで
※発行枚数が50枚未満の方は発行枚数まで
- 利用可能メニュー**
原則、運営施設のフロントで精算できるコト(体験)商品関連メニュー(宿泊プラン、ゴルフプレー、アクティビティ、直営レストラン)
※ショップ・フロント販売はご利用いただけません。
※対象施設は公式ホームページ「株主優待制度」でご確認ください。
(<https://www.resol.jp/ir/kabunushi/>)

2—— ご利用時の留意点

- 「RESOLファミリー商品券」「株主カード」の利用対象者以外への譲渡はできません。
- 「株主カード」のご提示がない場合、ご利用いただけません。
- その他のリソルグループ発行の商品券、割引券と併用可能です。
- 施設の都合により利用除外日が設定されている場合や利用可能メニューが変更される場合がございます。
- 各種クラブの入会金・月会費・年会費・各種キャンセル料、ショップ・フロントでの物品購入、自動販売機で精算するもの、施設内テナント店舗ではご利用いただけません。
- 予約は施設まで直接ご連絡ください。(電話・公式サイト)
- 現金とのお取替え、払い戻し、また、釣銭のお返しはいたしません。
- 金券ショップやオークションサイト等での売買は認めておりません。

会社概要

会社概要		(2026年3月31日現在)
商号	リソルホールディングス株式会社 RESOL HOLDINGS Co., Ltd.	
設立	1931年2月27日	
資本金	3,948,088,000円	
株式	発行可能株式総数 発行済株式の総数 株主数 上場証券取引所	8,000,000株 5,564,200株 15,356名 東京証券取引所 プライム市場 (コード:5261)
従業員数	グループ従業員数 1,889名	
グループの 主な事業内容	●ホテル運営事業 ●ゴルフ運営事業 ●リソルの森事業 ●ウェルビーイング事業 ●再生エネルギー事業 ●投資再生事業	
主要 グループ会社	リソル株式会社 リソルの森株式会社 リソルライフサポート株式会社 リソル総合研究所株式会社 リソル不動産株式会社 ※その他グループ会社は有価証券報告書でご確認ください。	

体制 (取締役・監査役・執行役員)

取締役会長 会長執行役員	平田 秀明 取締役会議長
代表取締役社長 社長執行役員	大澤 勝 グループ経営全般 担当 グループ経営連絡会議長 グループ広報・IR 掌管 内部監査 掌管
取締役 執行役員	佐野 直人 ホテル・ゴルフ事業 担当 リソル(株) 代表取締役社長
取締役 執行役員	曽谷 友紀 ゴルフ事業 担当 リソル(株) 代表取締役副社長 (株)ジェージー久慈 代表取締役社長 大熱海国際ゴルフ(株) 代表取締役社長 瀬戸内ゴルフリゾート(株) 代表取締役社長 ※他のグループ会社の兼務は記載省略
取締役 執行役員	岩場 潔 経理 担当 総務 掌管

大株主 (2026年3月31日現在)

株主名	持株数 (株)	自己株式を 除く持株 比率(%)
三井不動産株式会社	1,725,100	31.04
コナミグループ株式会社	1,132,900	20.38
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (退職給付信託口・ミサワホーム口)	342,000	6.15
リソルグループ取引先持株会	77,200	1.38
平田 秀明	14,109	0.25
UBS AG LONDON A/C IPB SEGREGATED CLIENT ACCOUNT	12,800	0.23
株式会社本山グリーン管理	12,100	0.21
BNP PARIBAS NEW YORK BRANCH - PRIME BROKERAGE CLEARANCE ACCOUNT	10,800	0.19
SMBC日興証券株式会社	10,056	0.18
株式会社テイクワン	10,000	0.17

※持株比率は自己株式(7,131株)を控除して計算しております。

株主メモ	
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
基準日	毎年3月31日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日。
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話番号 0120-232-711(通話料無料) (土・日・祝日を除く9時～17時) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所
公告方法	公告は当社のホームページに掲載いたします。 公告掲載URL https://www.resol.jp (ただし、ホームページに掲載できない事故その他やむを得ないときは、日本経済新聞に掲載いたします。)

- (ご注意)
- 株主様の住所変更、買取・買増請求、配当金の振込指定、その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
 - 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三井住友信託銀行が「口座管理機関」となっておりますので、下記特別口座の口座管理機関(三井住友信託銀行)にお問い合わせください。
【連絡先】三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
電話番号:0120-782-031(通話料無料)(土・日・祝日を除く9時～17時)
 - 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店にお申出ください。
【連絡先】電話番号:0120-232-711(通話料無料)(土・日・祝日を除く9時～17時)
【ホームページ】<https://www.tr.mufg.jp/daikou/>
 - 少額投資非課税口座(NISA口座)における配当等のお受け取りについて
新規に購入された当社株式をNISA口座でご所有される場合、配当等につき非課税の適用を受けるためには、口座管理機関(証券会社等)を通じて配当等を受け取る方式である「株式数比例配分方式」をお選びいただく必要がございます。ご所有の株式のうち、特別口座に記録された株式をお持ちの株主様は「株式数比例配分方式」をお選びいただくことができませんのでご注意ください。NISA口座に関する詳細につきましては、お取引の証券会社等にお問い合わせください。